

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 新城市商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価																	備考		
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等							
巡回・窓口相談指導事業	小規模零細企業に対し経営指導員等の職員が訪問し、金融・税務・労務・経営一般の相談指導、各種施策・情報の提供を行うことにより、経営・技術の改善を図り、健全な企業の育成と企業の継続的な発展と課題解決に取り組む。	巡回指導 実企業163件(内非会員3件) 延回数333件(内非会員3件) 窓口指導 実企業 382件(内非会員11件) 延回数 1160件(内非会員26件) ・課題解決提案件数 33件 ・経営革新計画承認件数 2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 165.9 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 110.0 %)			小規模事業者に対し、経営、金融、税務などの経営に関する相談や指導、各種施策の普及により経営力の向上を図るとともに経営環境の改善や新規創業者の創出にも寄与した。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	前年度と同様の目標を設定し、小規模事業者の発展と課題解決に寄与する。	○
				目標数値	900	実績数値	1493	目標数値	30	実績数値	33	必要性	現行どおり			現行どおり							
				目標数値	900	実績数値	1493	目標数値	30	実績数値	33	必要性	現行どおり			現行どおり							
記帳継続指導事業	小規模事業者を対象に正しい記帳方法の指導と決算・申告に係る指導を行う。 適正な税務の申告と記帳事務の合理化を図り、小規模事業者の収益基盤の向上に資するため実施する。	指導対象者数 196人 指導延日数 881日 指導延回数 2789回	小規模事業者	指標	指導延日数 (達成度 110.1 %)			指標	指導延回数 (達成度 119.2 %)			適切な記帳指導を行い複式簿記により決算書を作成することで正しい税務関係書類の作成や、記帳機械化による記帳業務の合理化により小規模事業者の収益の改善に寄与した。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	前年度と同様の目標を設定し、小規模事業者の適正な税務申告、記帳業務の合理化を図る。	○
				目標数値	800	実績数値	881	目標数値	2340	実績数値	2789	必要性	現行どおり			現行どおり							
				目標数値	800	実績数値	881	目標数値	2340	実績数値	2789	必要性	現行どおり			現行どおり							
講習会事業	小規模事業者が経営上必要な、金融、税務、経理、情報化等の知識やそれぞれの業種に応じたあらたな技術を習得するとともに、多様化する経営環境に対応する経営能力の向上に資することを目的とし実施する。	講習会開催回数及び受講予定者数 集団 13回 227人 (内 経営革新 2回11人) 個別 2回 196人	小規模事業者	指標	集団講習会出席者数 (達成度 146.5 %)			指標	個別講習会出席者数 (達成度 326.7 %)			小規模事業者の経営改善、情報化対策などの資質の向上、円滑な事業運営に寄与した。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	前年度と同様の目標を設定し、効果的な講習会となるよう取り組む。	○
				目標数値	155	実績数値	227	目標数値	60	実績数値	196	必要性	現行どおり			現行どおり							
				目標数値	155	実績数値	227	目標数値	60	実績数値	196	必要性	現行どおり			現行どおり							
産業活性化事業	地域全体の振興に資する各種イベント等を実施及び参加するとともに、行政及び各種団体等と連携し、地域の活性化と発展、街づくりに積極的に関与し、商工業全体の発展に寄与することを目的とする。	のんほいレトロ軽トラ市 23,069人(12回開催) 納涼商店街まつり 7/6 9,000人 7/14 8,000人 8/4 1000人	商工業者	指標	イベント来場者数 (達成度 228.2 %)			指標	(達成度 %)			イベント開催や、各種メディアを活用した広報により市内への流入人数の増加と市民の消費喚起を図り地区内経済の活性化に寄与した。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	前年度と同様の目標を設定する。	
				目標数値	18000	実績数値	41069	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			上げる							
				目標数値	18000	実績数値	41069	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
労働保険事業	委託事業主より労働保険に関する申告・納付及び各種届出等の事務を代行することにより、中小企業の事務負担の軽減と適正な労働保険手続きの推進を図る。	労働保険委託事業所の労働保険料の申告納付指導及び各種届出処理 委託事業所数 203件	労働保険委託事業所	指標	委託事業所数 (達成度 101.5 %)			指標	(達成度 %)			煩雑な労働保険事務を代行することにより事務負担の軽減と適切な労働保険事務手続きを推進した。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	前年度と同様の目標を設定し、小規模事業所の適切な労働保険事務と事務負担軽減を図る。	
				目標数値	200	実績数値	203	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
				目標数値	200	実績数値	203	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
経営強化事業	市内企業の経営基盤の強化に資する体質強化、労働環境の改善及び福利厚生制度の充実を図ることにより、労働環境の改善と企業の経営力の向上を目的とする。	外国人技能実習生受入企業6社 事業者の福利厚生に寄与する諸事業の開催 参加者 112事業所 新春懇談会 89名 雇用の安定強化に寄与する事業の実施	商工業者	指標	厚生事業参加数 (達成度 103.5 %)			指標	(達成度 %)			商工業者の従業員の労働環境の改善、従業員に対する福利厚生 の充実、企業の国際貢献による企業価値の向上に寄与した。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	外国人技能実習生受入れ事業は令和7年度で終了予定であるが、目標は前年と同様とする。	
				目標数値	200	実績数値	207	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
				目標数値	200	実績数値	207	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
青年部女性部事業	若手経営者・後継者及び事業に従事する女性に対し、資質の向上、地域活性化を目的とする諸事業の実施。部員相互の連携を強化、組織拡大のための諸事業を実施し、資質向上と組織の充実を目的として実施する。	知識・技能等の習得を目的とした講習会等の開催 地域の活性化に寄与する各種事業の実施 部員相互の連携強化、経営力向上に資する研修会の実施 参加者数延 青年部 119人・女性部 202人	青年部女性部員	指標	事業参加者数 (達成度 89.2 %)			指標	(達成度 %)			資質向上を目的とした講習会等の開催は専門的知識や技術習得により経営基盤の向上につながった。また、各種事業の実施により、部員相互の関係強化が図られた。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	青年部、女性部とも部員減少が続いているが、前年と同様の目標を設定し積極的な活動を行う。	
				目標数値	360	実績数値	321	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
				目標数値	360	実績数値	321	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
部会委員会事業	商業・工業などの部会及び委員会活動を行うことにより、企業間の連携を深め、情報の共有化と経営体質の強化を図ることにより、商工会員事業所の発展に資する。	商業部会 3回 雇用創造協議会 3回 工業部会 3回 総務委員会 7回 事業委員会 2回	商工会員	指標	実施回数 (達成度 180.0 %)			指標	(達成度 %)			部会等を通じ共同事業に取り組むことにより情報交換の推進と会員相互の連携が図られた。また、地域活性化へ向けた取組みにより商工会の機能強化も図られた。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	前年度と同様の目標を設定し、商工会内部の連携と機能強化を図る。	
				目標数値	10	実績数値	18	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
				目標数値	10	実績数値	18	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
調査広報事業	小規模事業者を中心とした商工業者に対し、各種施策の普及、情報の伝達を図ることを目的とする。	情報伝達手段としての会報発行回数 12回 必要な情報伝達手段としてのホームページ随時更新 R7.1月より公式Instagramアカウントの運用を開始。	商工業者	指標	広報回数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			会報・ホームページの活用により各種施策の普及が図られた。また公式Instagramアカウントの運用を開始したことで、市民に向けた会員事業所やイベントの広報が可能となった。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	Instagram、LINEを活用した情報発信を積極的に行う。	○
				目標数値	12	実績数値	12	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							
				目標数値	12	実績数値	12	目標数値		実績数値		必要性	現行どおり			現行どおり							

団体名： 新城市商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる 対象者	事業 評 価														備考					
				目 標①			目 標②			得られた効果			ABCD評価				今後の展開・改善点等						
産業団体指導事業	税務団体等及び業種別団体等の事業運営の支援協力、行政の事業実施に協力することにより、地域社会の発展に貢献し、事業者間の連携強化と各種施策の浸透を図り、事業者の経営能力の向上に資する。	新城青色申告会 6回 青色申告連合会 6回 新城カード組合 11回 愛知県建設業組合等 16回 その他団体の指導 13回 団体が実施する諸事業等への参加、指導	団体加入事業者	指標	参加事業所数 (達成度 104.0 %)			指標	(達成度 %)			各団体加入者の福利厚生、会員相互の親睦、知識の向上、税務団体との連携による税務知識の向上などに寄与した。			総合 評価 A	事 実 業 施 評 価 の	自己評価	調査 結果 の 実 業 者 へ の	満足度	補足	目標①	目標②	前年度と同様の目標を設定する。
				目標 数値	50	実績 数値	52	目標 数値	実績 数値	A	必要性						現行どおり		現行どおり				
					実施方法①	実施方法②																	
							現行どおり										現行どおり						
若手後継者等育成事業	小規模事業者の振興・発展を目的に、商工業者の若手後継者等に対し、経営の持続に必要な知識、ノウハウを習得するための講習会の開催する。	セミナー 2回 38名 満足度 100% 青年部全国大会への参加 青年部正副部長3名	若手経営等	指標	セミナー出席者数 (達成度 76.0 %)			指標	(達成度 %)			講習会を2回開催した。便利な反面、危険性も高いインターネットにおいて嘘や危険性を回避するための知識と生産性を向上させるためのPCやオフィスの整理方法を学ぶことができ、大変有意義であった。			総合 評価 A	事 実 業 施 評 価 の	自己評価	調査 結果 の 実 業 者 へ の	満足度	補足	目標①	目標②	前年度と同様の目標を設定する。目標達成のため、セミナーの内容を十分検討し部員のニーズに合致した内容で開催する。
				目標 数値	50	実績 数値	38	目標 数値	実績 数値	B	必要性						現行どおり		現行どおり				
					実施方法①	実施方法②																	
							現行どおり										現行どおり						

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。